

# 幼小連携・接続に関する実態調査結果について(概要)

---

令和8年2月

島根県 健康福祉部 子ども・子育て支援課  
教育委員会 学校教育課

## ○調査の目的

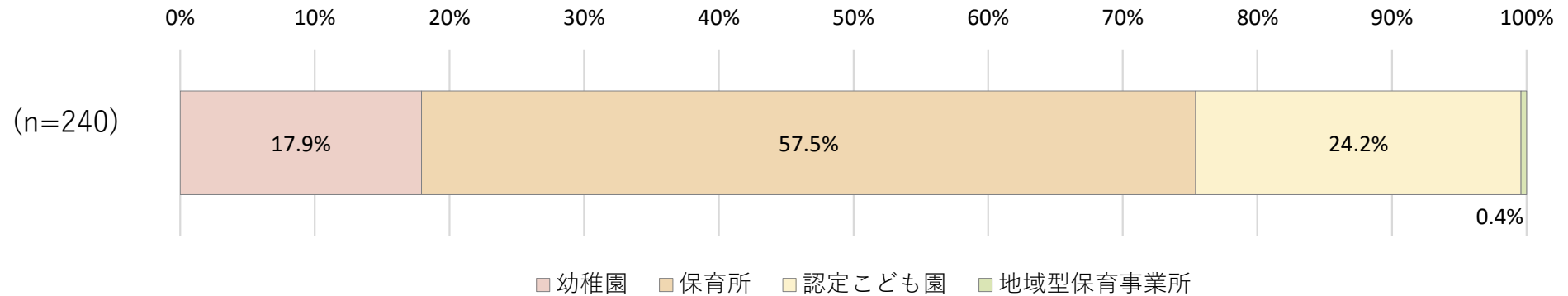
しまねの架け橋期の教育ガイドに基づく施策の実施状況を把握し、検討の参考とする。

## ○対象者・調査方法・回答数等

区分	幼稚園、保育所、認定こども園等			小学校等		
対象者	園長・施設長	保育者 (常勤職員)	5歳児の 子どもの 保護者	校長	1年生 担任	1年生の 子どもの 保護者
調査方法	しまね電子申請サービスにより調査					
調査期間	令和7年10月1日～令和7年10月31日					
回答数	240件	1,174件	1,430件	165件	227件	1,424件

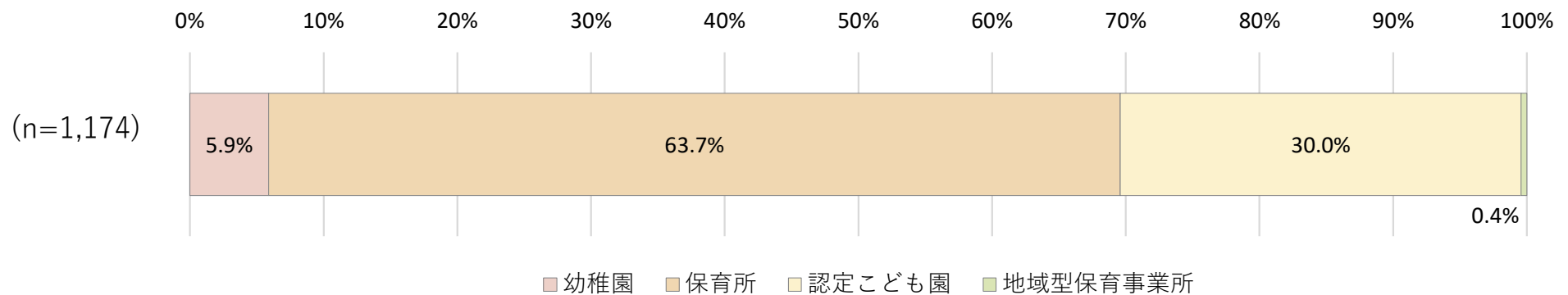
## 園長・施設長

### 施設種別



## 保育者

### 勤務先施設の種別



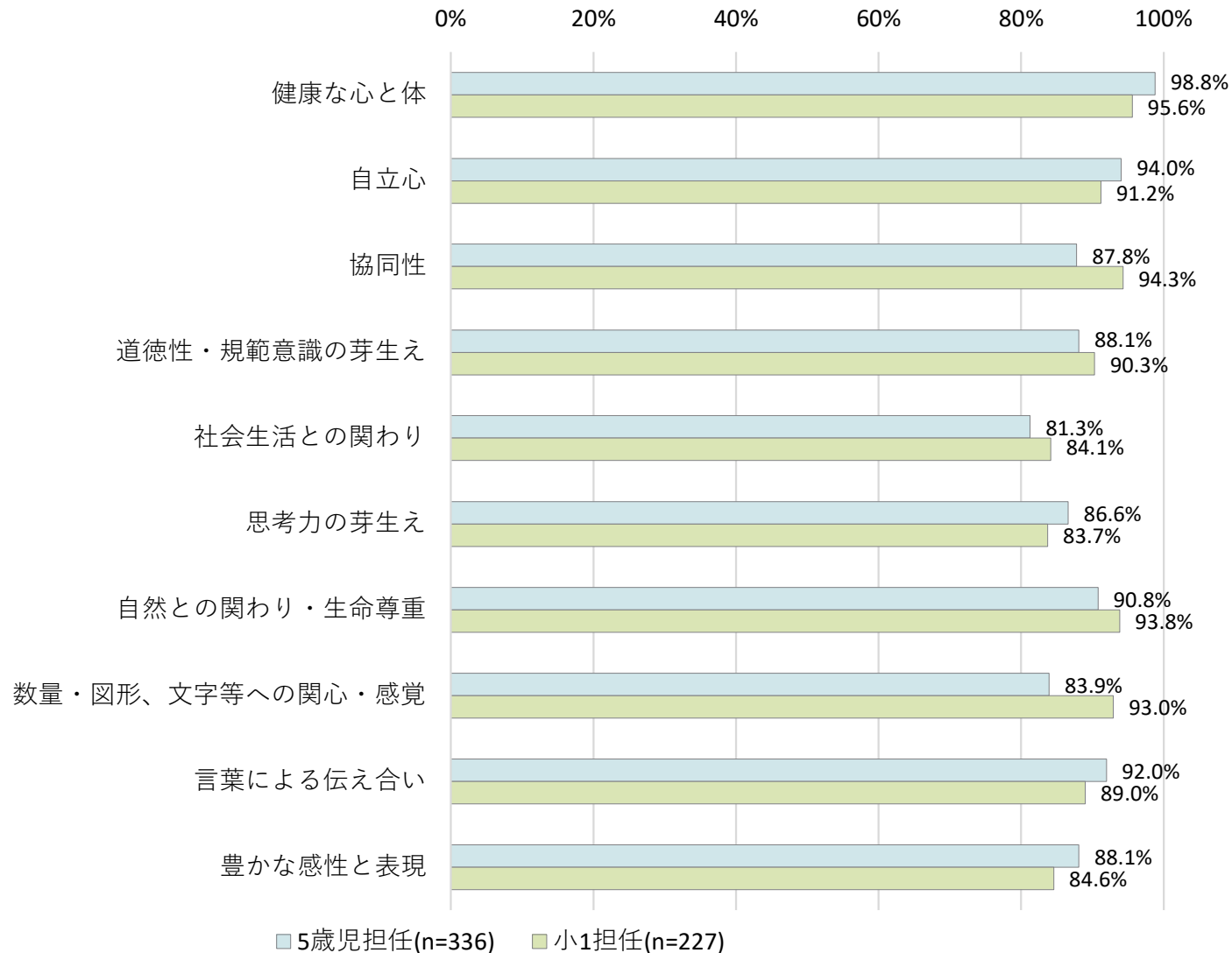
## ○調査項目

- 1 幼児の育ちについて
- 2 質の向上・保育者の資質向上について
- 3 特別支援教育について
- 4 幼小連携・接続について
- 5 家庭連携について
- 6 地域連携について
- 7 1年生の学校生活の様子について

○設問

【5歳児保育者、小1担任】現在担任しているクラスの幼児/1年生の10月時点の育ちの姿を選択してください。

※グラフは「あてはまる・おおむねあてはまる」の回答割合  
 ※項目は「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」



5歳児保護者

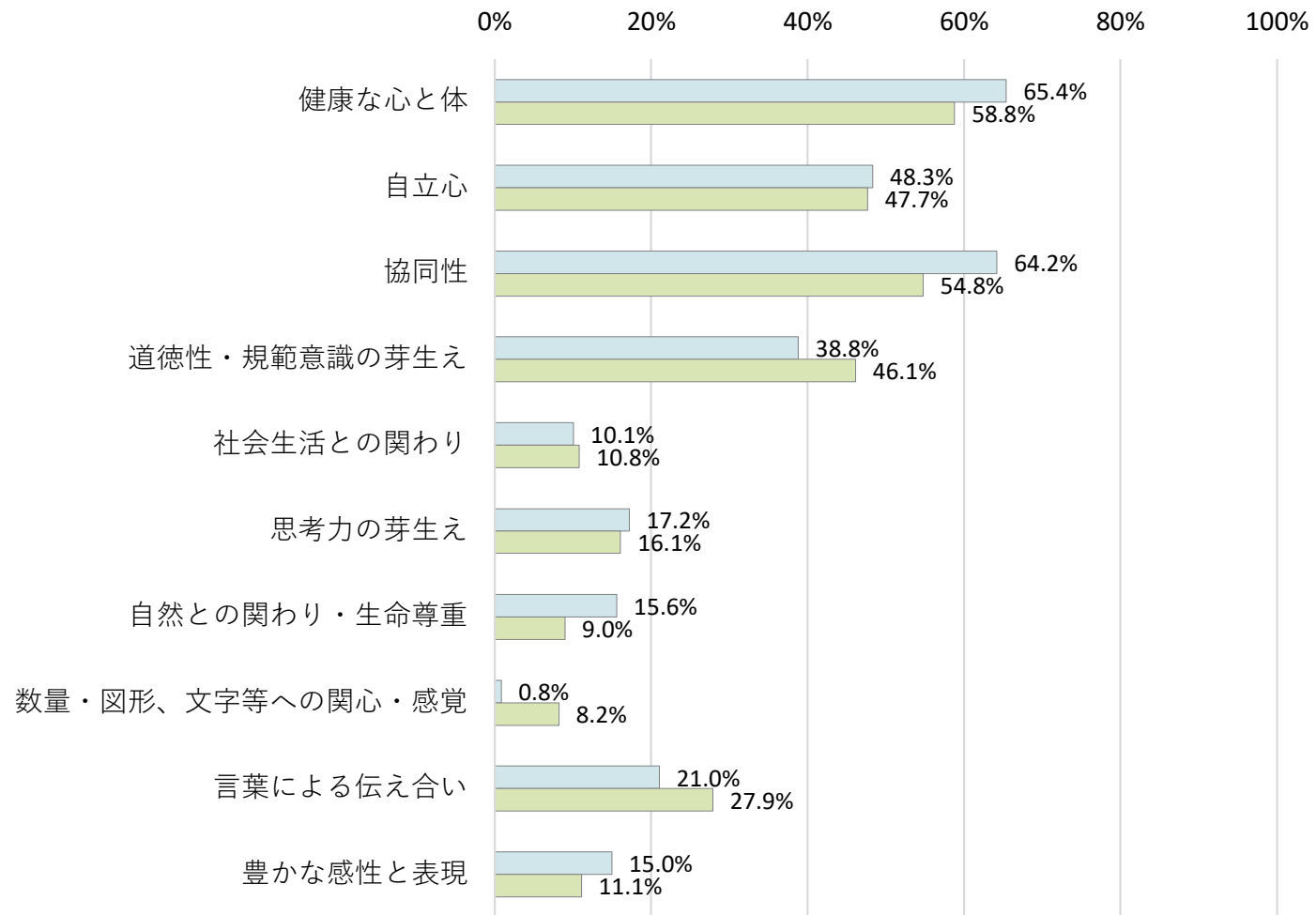
小1保護者

○設問

【5歳児保護者】 幼児教育で育てたい力のうち大切だと思うことを3つ以内で選択してください。

【小1保護者】 幼児教育期に力を入れて育てることで小学校にスムーズに接続できると考える力を3つ以内で選択してください。

※項目は「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」



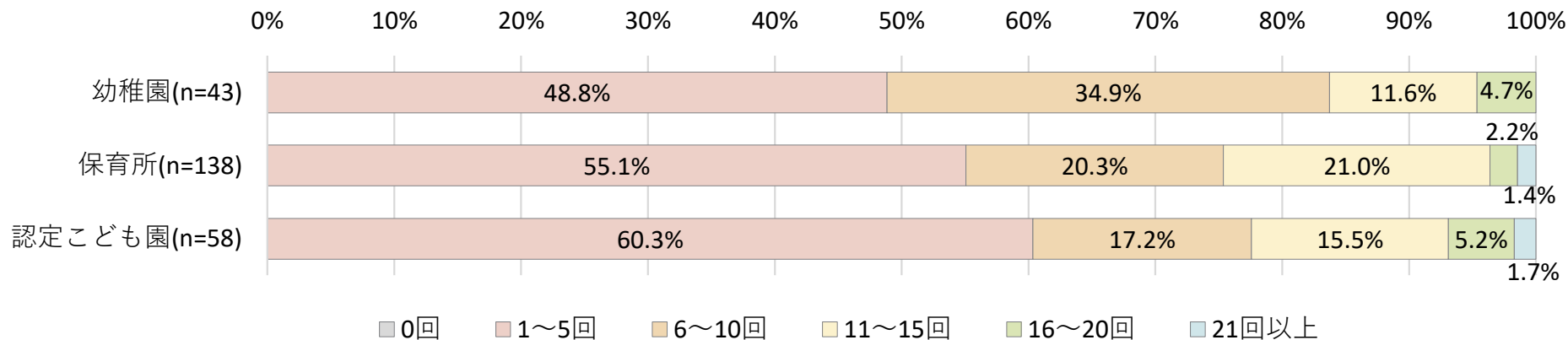
■ 5歳児保護者(n=1,430) ■ 小1保護者(n=1,424)

## 2 質の向上・保育者の資質向上(施設内研修の回数)

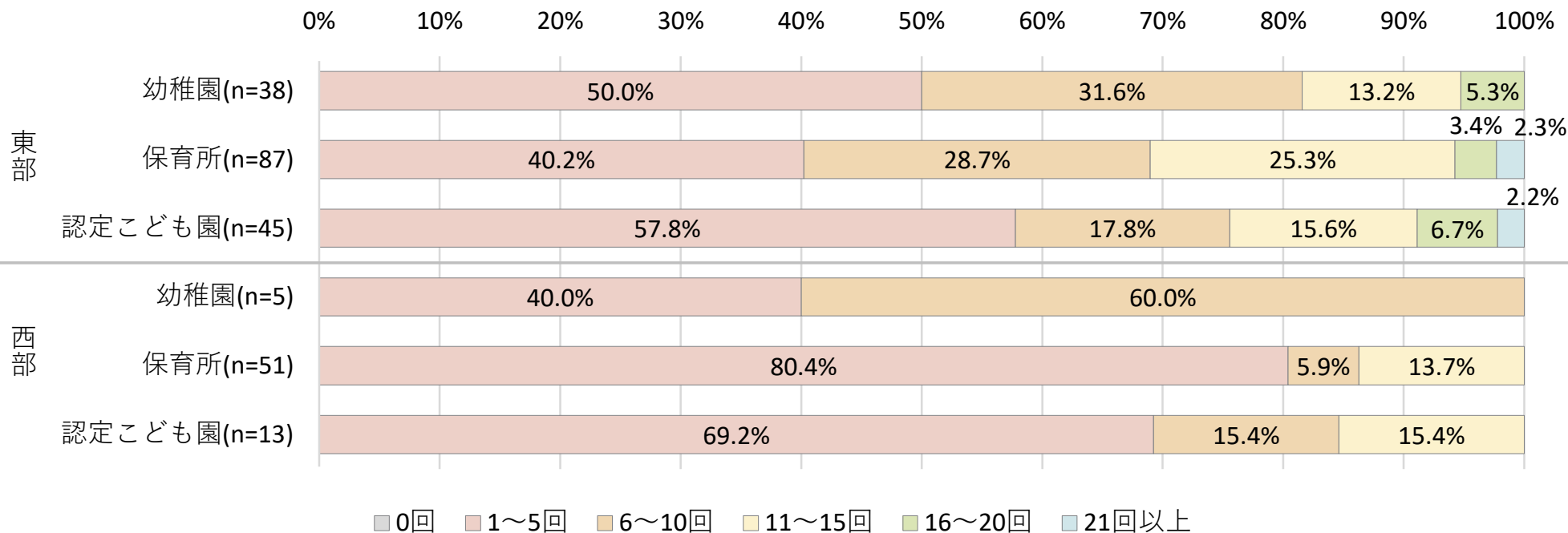
園長・施設長

○設問

【園長・施設長】令和7年度に行う施設内研修の回数を記入してください。

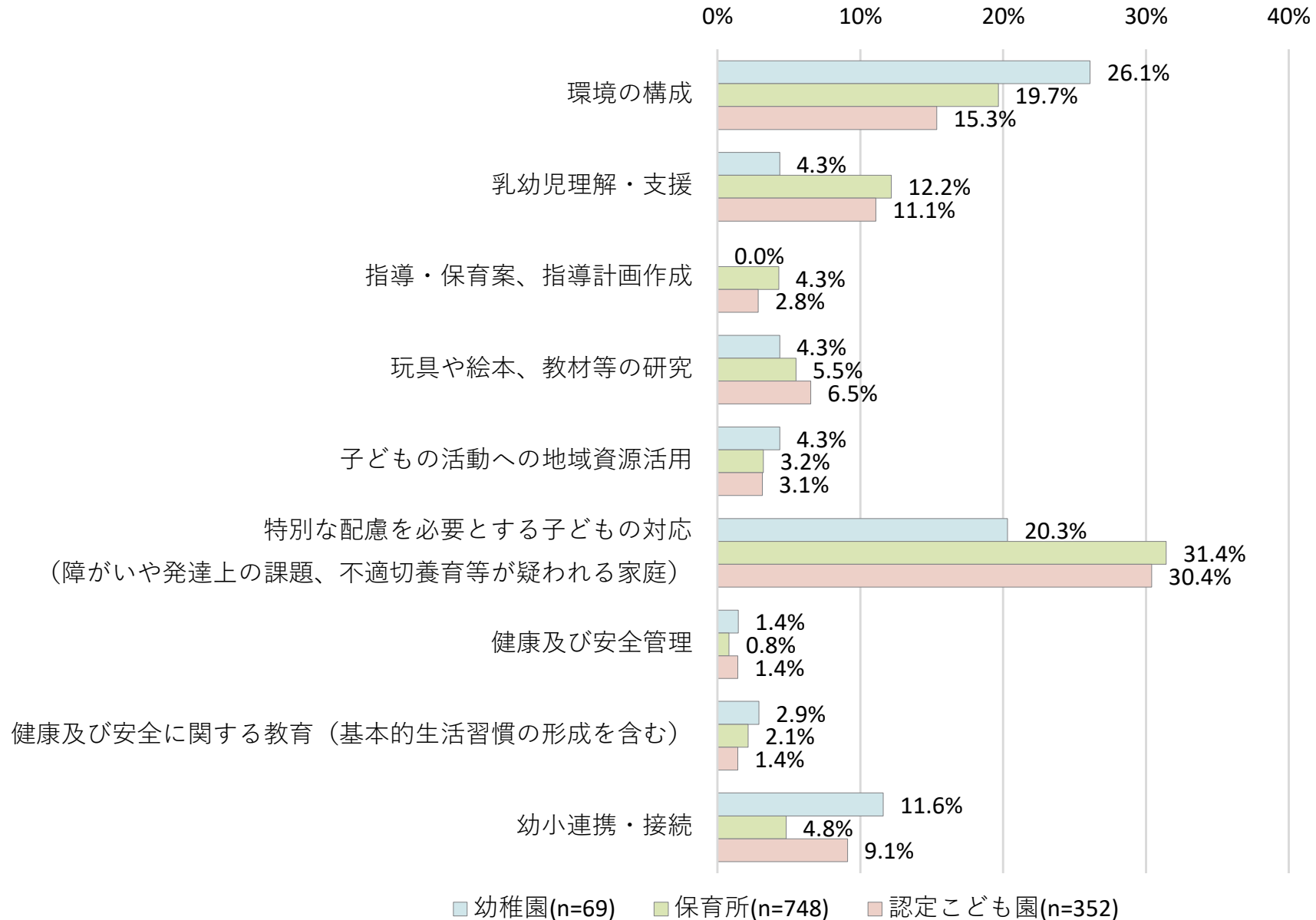


### 地域別



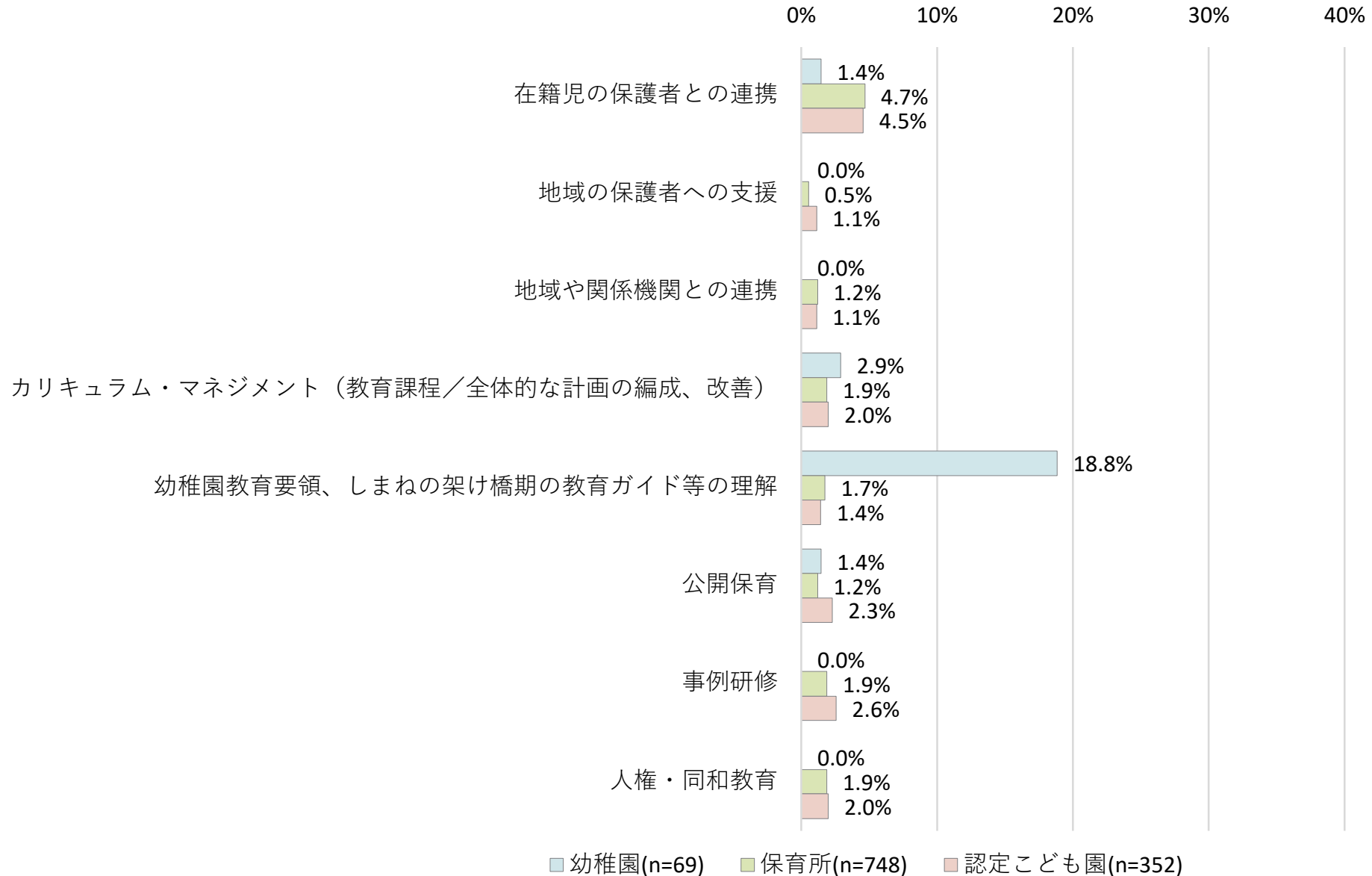
○設問

【保育者】 今後必要と思われる研修を1つ選択してください。



○設問

【保育者】 今後必要と思われる研修を1つ選択してください。

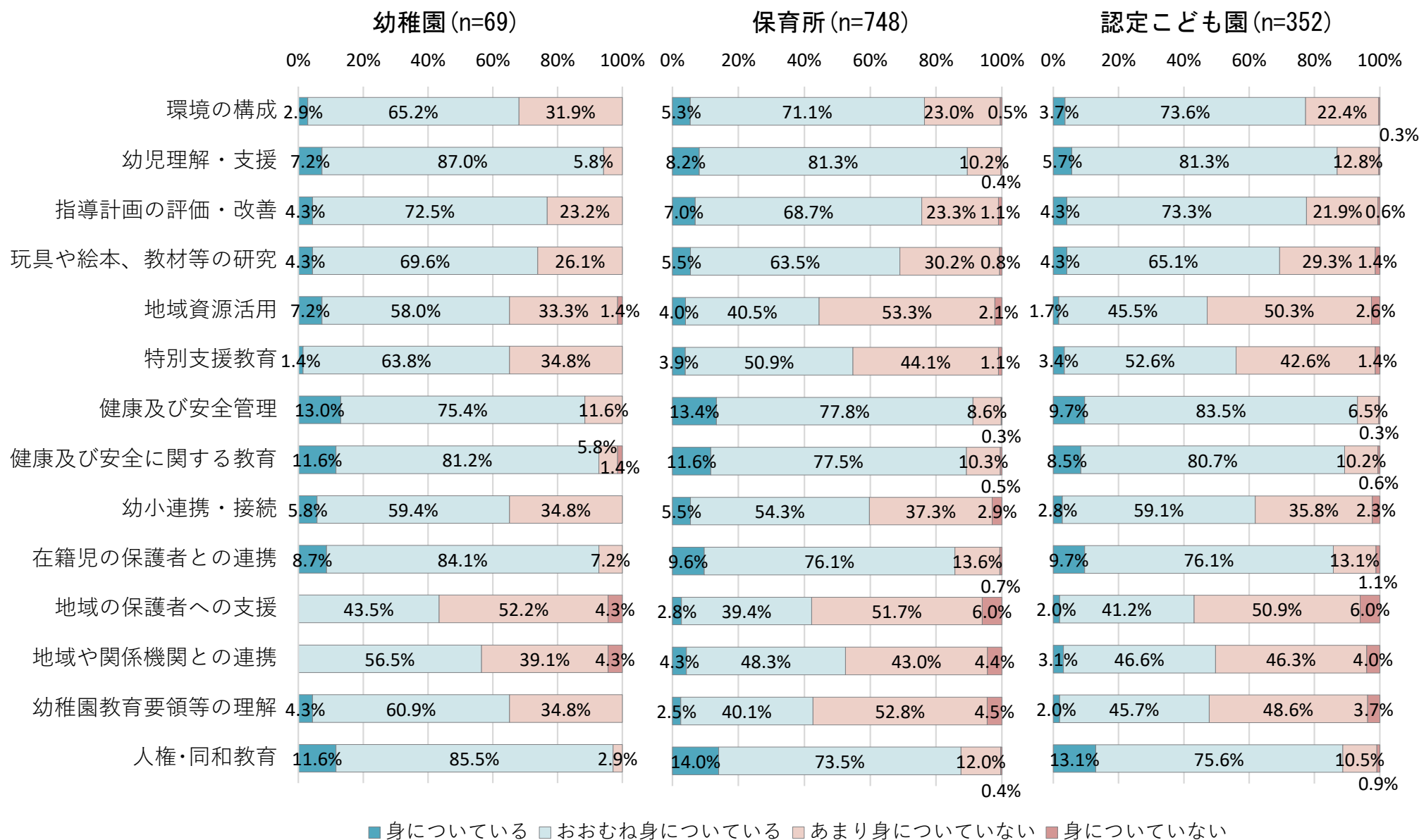


## 2 質の向上・保育者の資質向上(身につけている資質・能力)

保育者

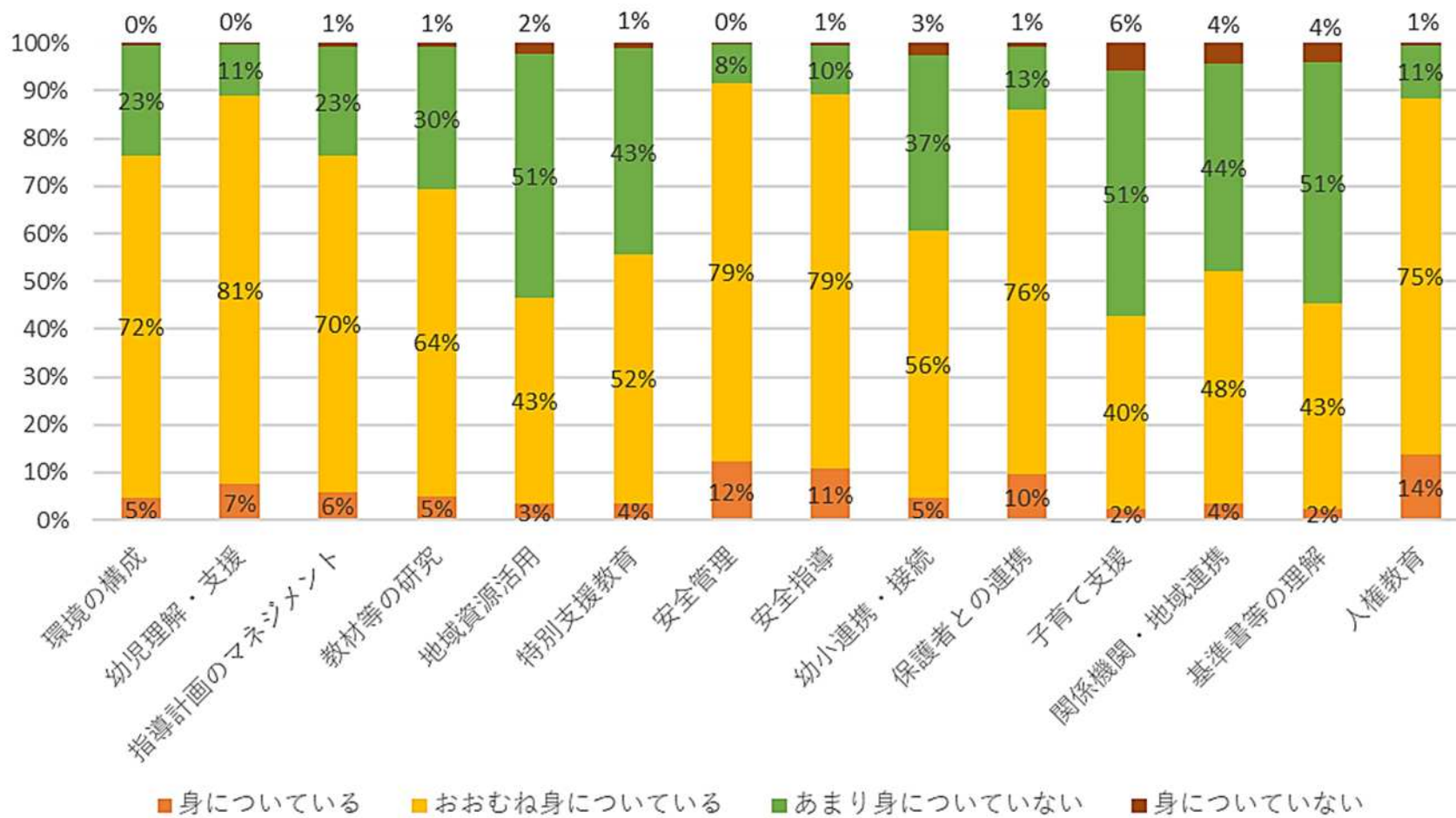
### ○設問

【保育者】ご自身を振り返って、保育者としての資質・能力が身につけているかどうか項目ごとに選択してください。



## 2 質の向上・保育者の資質向上(身につけている資質・能力)

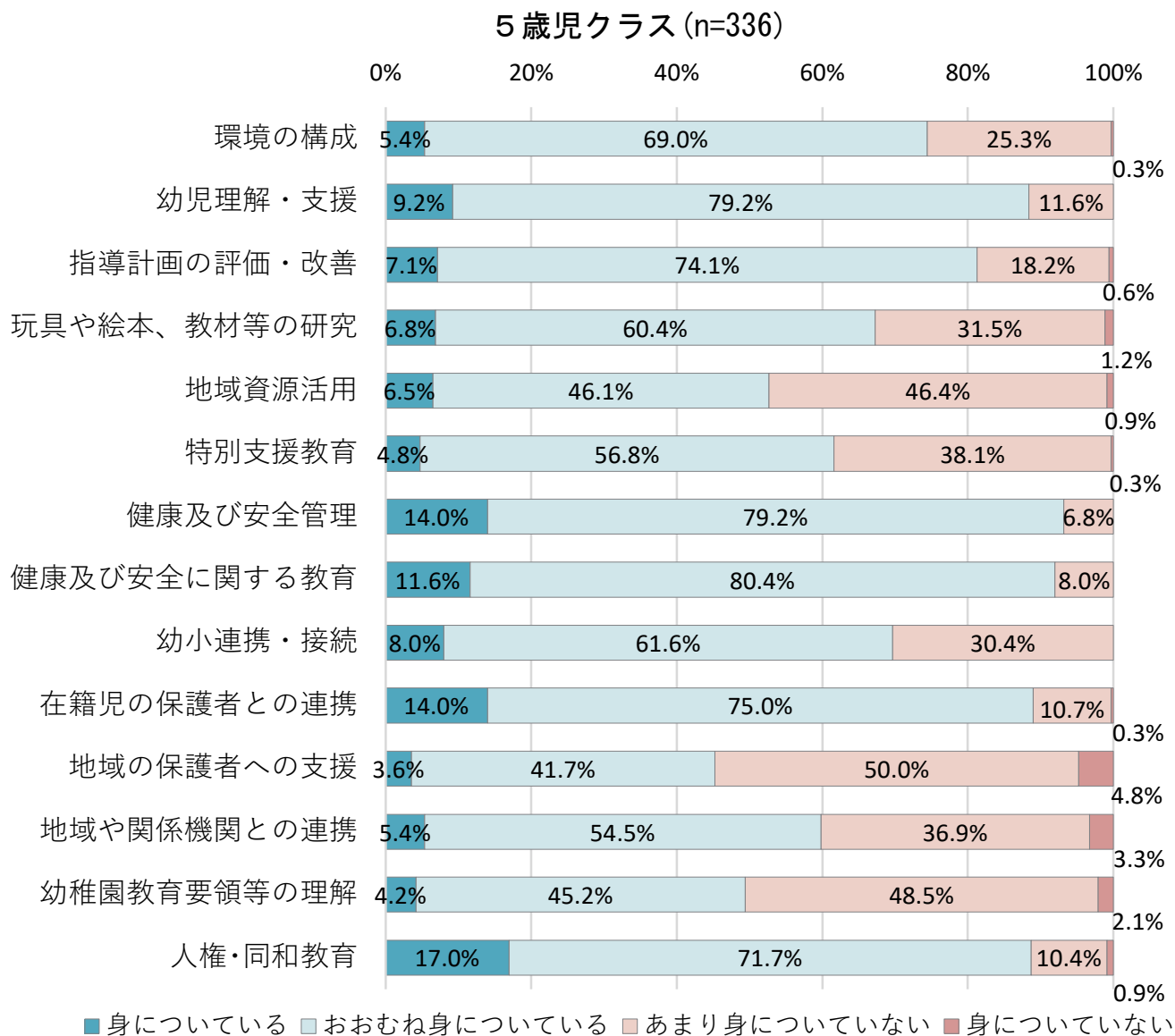
保育者としての資質・能力



	環境の構成	幼児理解・支援	指導計画のマネジメント	教材等の研究	地域資源活用	特別支援教育	安全管理	安全指導	幼小連携・接続	保護者との連携	子育て支援	関係機関・地域連携	基準書等の理解	人権教育	計
身につけている	5%	7%	6%	5%	3%	4%	12%	11%	5%	10%	2%	4%	2%	14%	6%
おおむね身につけている	72%	81%	70%	64%	43%	52%	79%	79%	56%	76%	40%	48%	43%	75%	63%
あまり身につけていない	23%	11%	23%	30%	51%	43%	8%	10%	37%	13%	51%	44%	51%	11%	29%
身につけていない	0%	0%	1%	1%	2%	1%	0%	1%	3%	1%	6%	4%	4%	1%	2%

### ○設問

【保育者】ご自身を振り返って、保育者としての資質・能力が身につけているかどうか項目ごとに選択してください。 ※5歳児担任のみ回答



身につけている資質・能力の各選択肢の内容は以下のとおり。

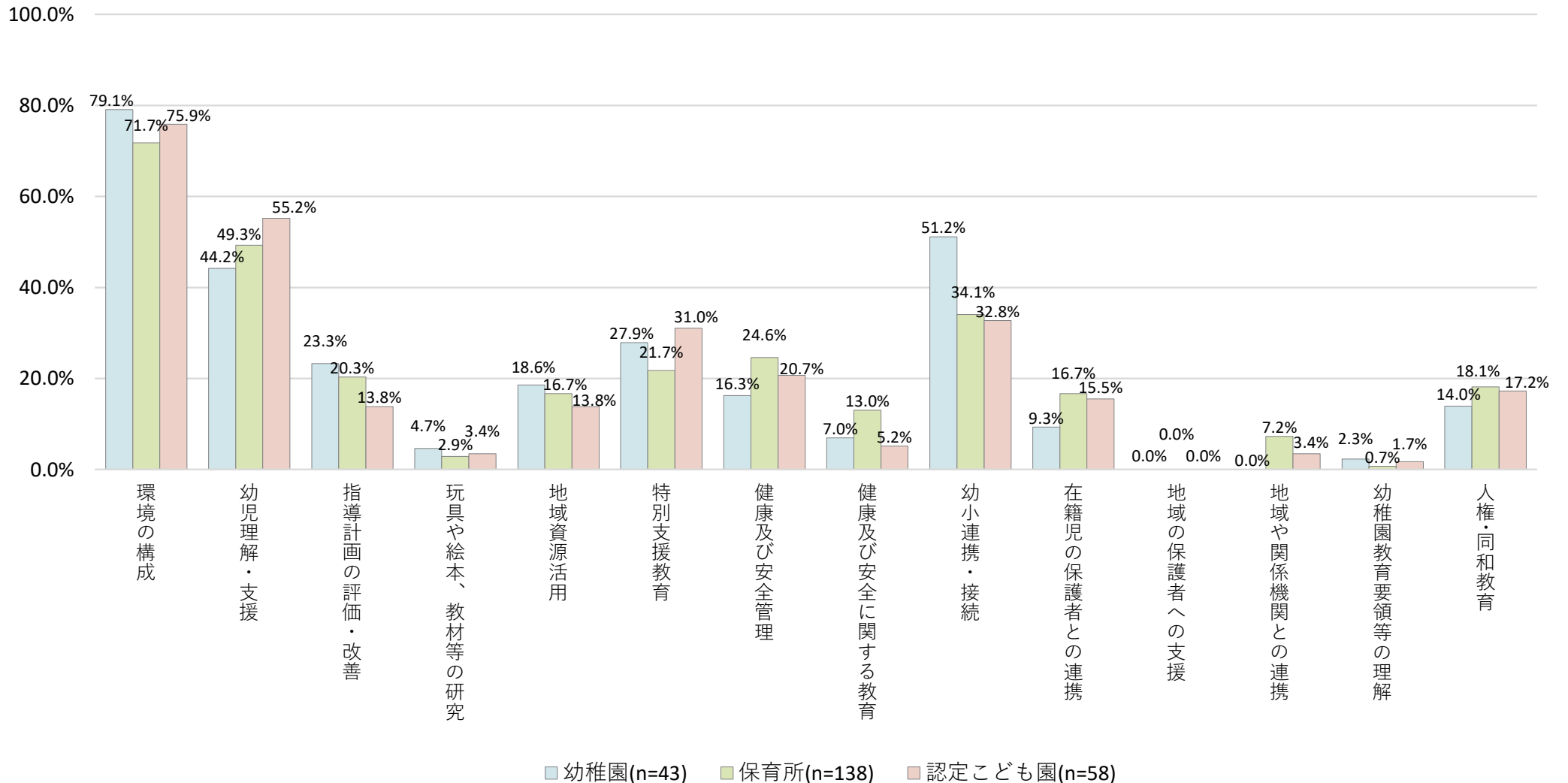
選択肢	内容
環境の構成	主体的な学びを保障するための環境構成を行う力
幼児理解・支援	乳幼児理解、支援を行う力
指導計画の評価・改善	指導計画（週案等）のねらいに沿って保育を行うと共に、保育の状況から指導計画を評価・改善する力
玩具や絵本、教材等の研究	玩具や絵本、教材等を研究・開発する力
地域資源活用	保育に地域の資源（ひと、もの、こと）を効果的に活用する力
特別支援教育	特別な配慮を必要とする子どもに適切に支援をする力
健康及び安全管理	子どもが安心・安全に活動できるように衛生面、安全面への配慮をする力
健康及び安全に関する教育	子どもの生命の維持と自発的な活動ができるための健康、安全について指導する力
幼小連携・接続	就学まで見通して、育ちと学びの連続性を踏まえて指導する力
在籍児の保護者との連携	在籍児の保護者に適切に対応し、連携する力
地域の保護者への支援	子どもの発達等の専門性を活かし、地域の在宅の子どもの子育て支援をする力
地域や関係機関との連携	子ども一人一人の育ちを支援するため、地域やより専門性の高い関係機関と連携する力
幼稚園教育要領等の理解	幼稚園教育要領等や国・県の幼児教育に関する施策等を理解し、実践に活用する力
人権・同和教育	人権に関する知的理解、人権感覚

## 2 質の向上・保育者の資質向上(今後身に付けさせたい資質・能力)

園長・施設長

### ○設問

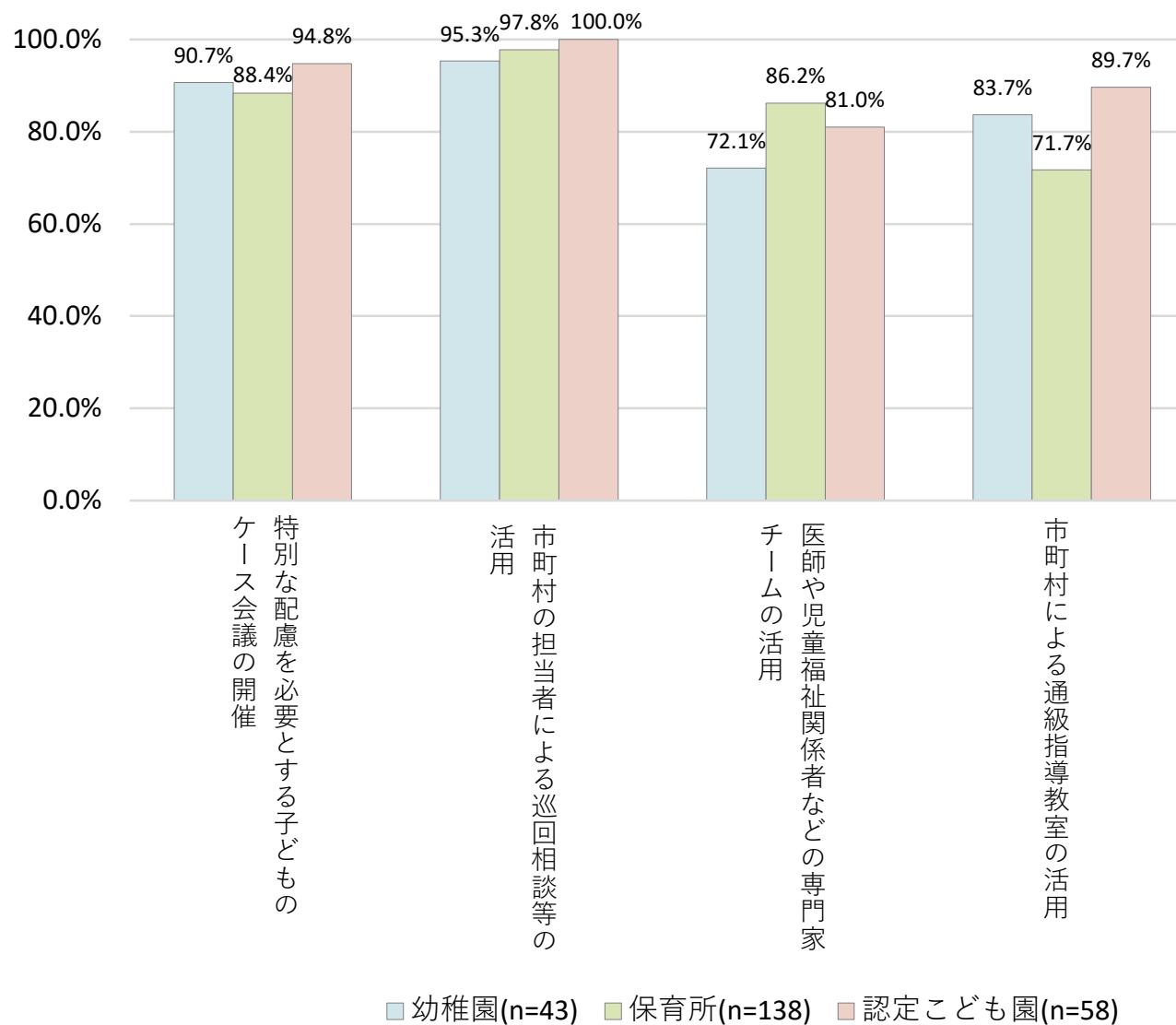
【園長・施設長】 貴施設の保育者に求める資質・能力を必要性の高いものから3つ以内で選択してください。



## ○設問

【園長・施設長】貴施設では、特別な支援の必要な子どものためにどのような体制づくりや取組を行っていますか。

※グラフは「実施している」の回答割合



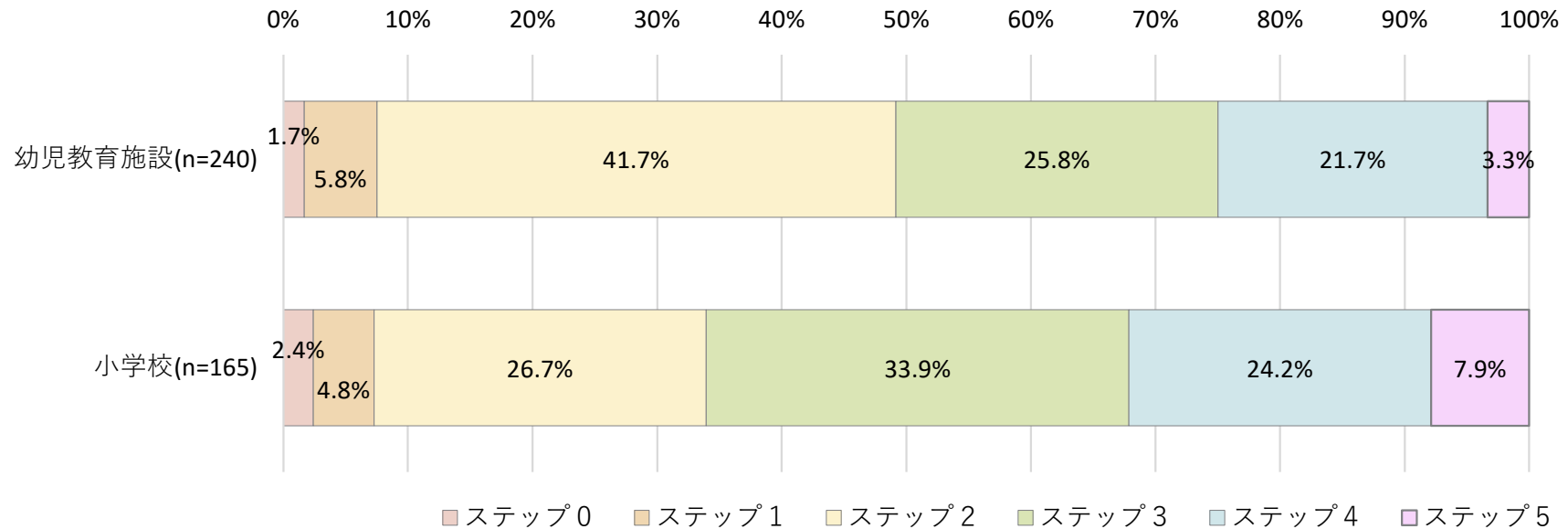
園長・施設長

小学校長

○設問

【園長・施設長】 貴施設の所在する小学校区の小学校等との連携・接続は何番目のステップにあたりますか。

【 小学校長 】 貴校区の幼児教育施設との連携・接続は何番目のステップにあたりますか。



ステップ0	連携の予定・計画は無い。
ステップ1	連携・接続に着手したいが、まだ検討中である。
ステップ2	行事参加、幼小合同研修等の交流はあるが「架け橋期のカリキュラム」の作成は行われていない。
ステップ3	「架け橋期のカリキュラム」を作成途中である。
ステップ4	授業、行事、研究会等の交流が充実し、「架け橋期のカリキュラム」を作成・実施している。
ステップ5	「架け橋期のカリキュラム」の評価・改善が行われている。

園長・施設長 小学校長

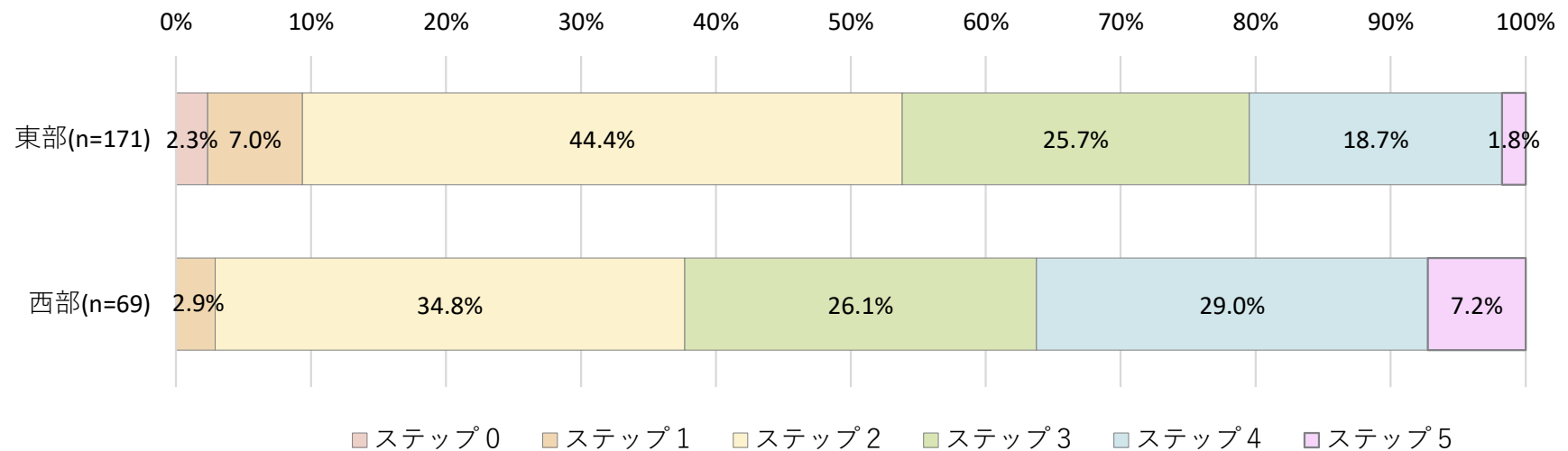
○設問

【園長・施設長】 貴施設の所在する小学校区の小学校等との連携・接続は何番目のステップにあたりますか。

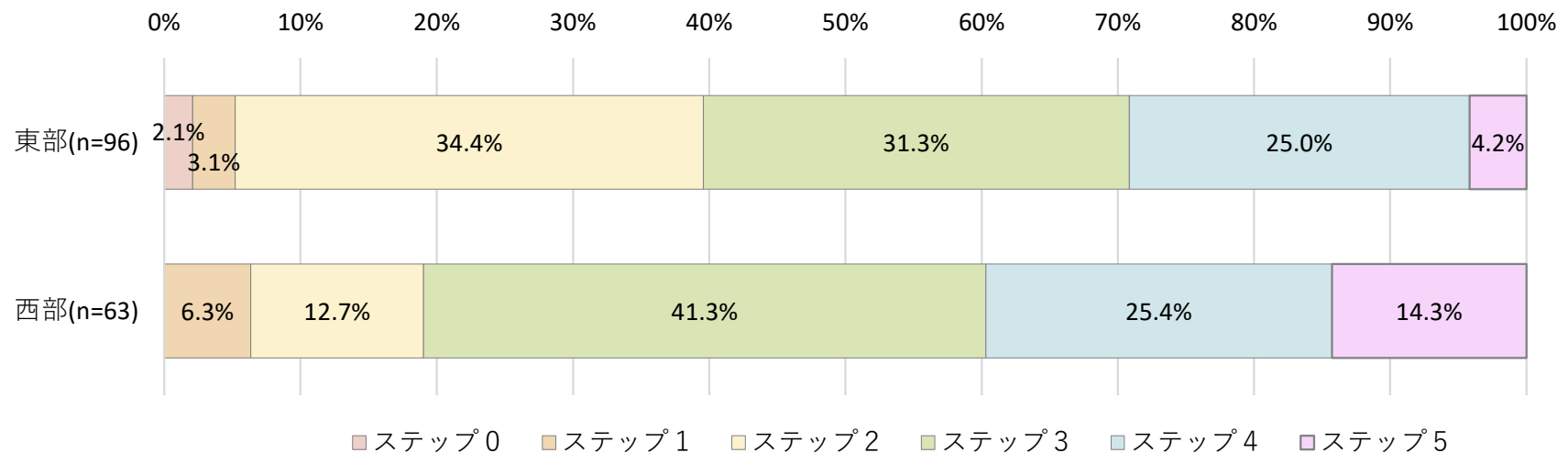
【 小学校長 】 貴校区の幼児教育施設との連携・接続は何番目のステップにあたりますか。

※東部、西部比較

## 【幼児教育施設】 地域別

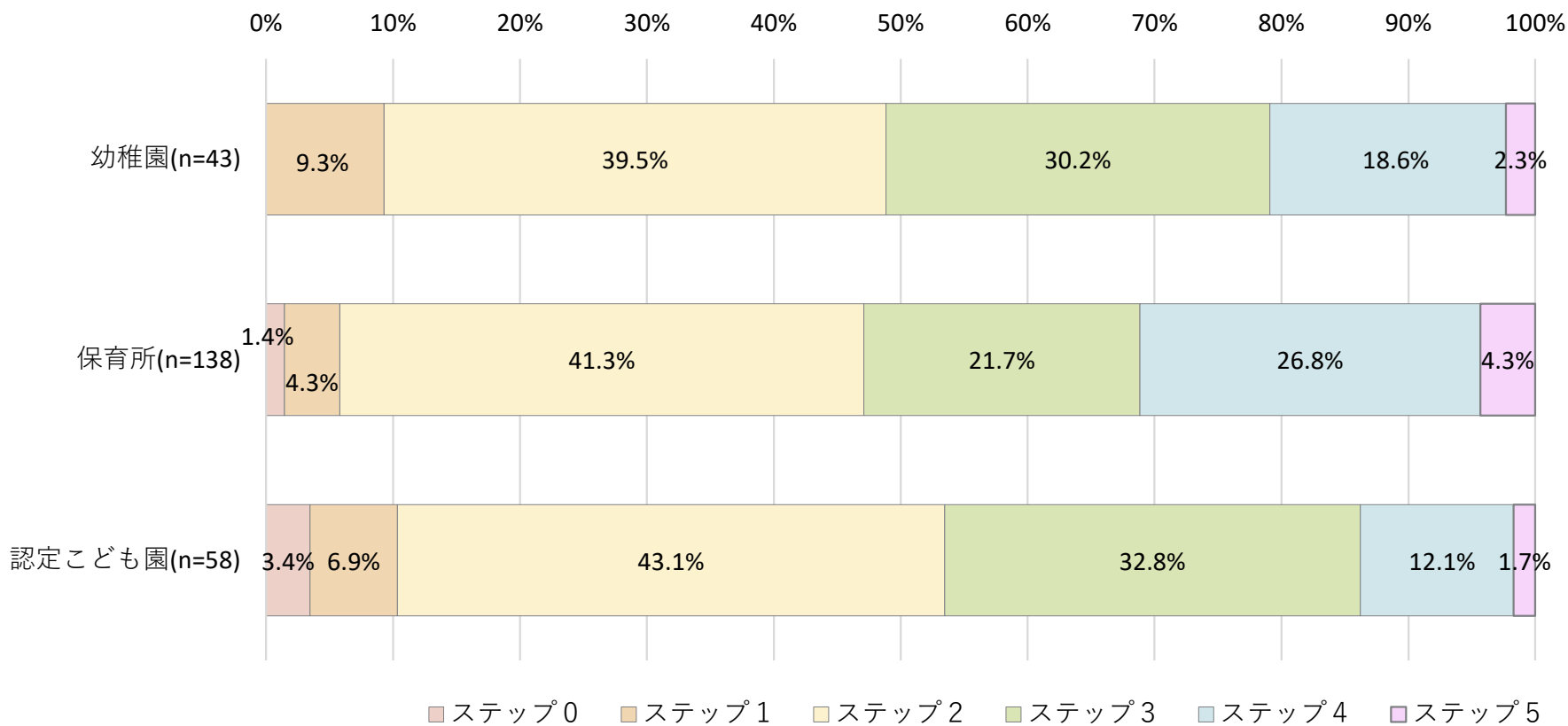


## 【小学校】 地域別



○設問  
**【園長・施設長】** 貴施設の所在する小学校区の小学校等との連携・接続は何番目のステップにあたりますか。  
 ※幼児教育施設種別比較

## 【幼児教育施設】施設種別



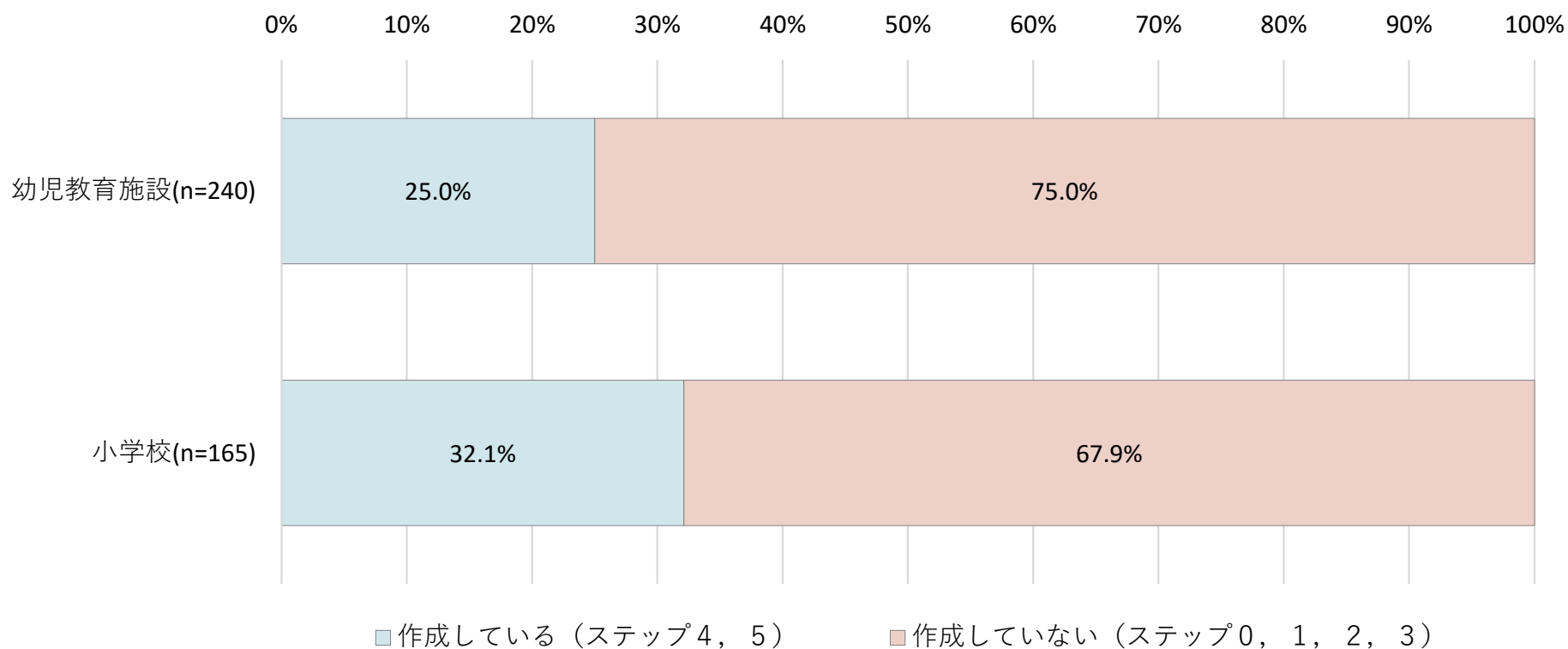
園長・施設長

小学校長

## ○設問

【園長・施設長】 架け橋期（5歳児～小学1年生）のカリキュラムを作成していますか。

【 小学校長 】 架け橋期（5歳児～小学1年生）のカリキュラムを作成していますか。



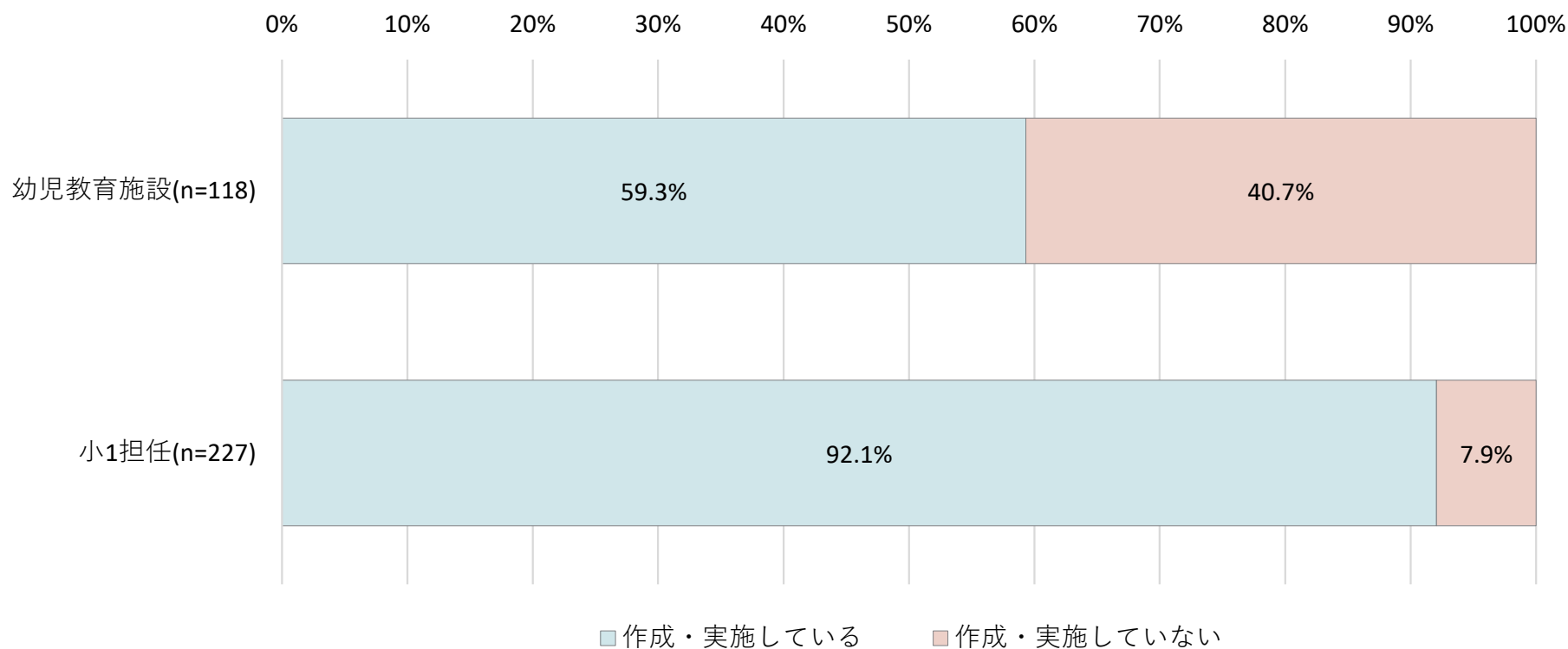
園長・施設長

小1担任

## ○設問

【園長・施設長】 「架け橋期のカリキュラム」は作成していないが、小学校との接続を意識した園・所独自で教育・保育の計画（アプローチカリキュラム等）を作成・実施していますか。

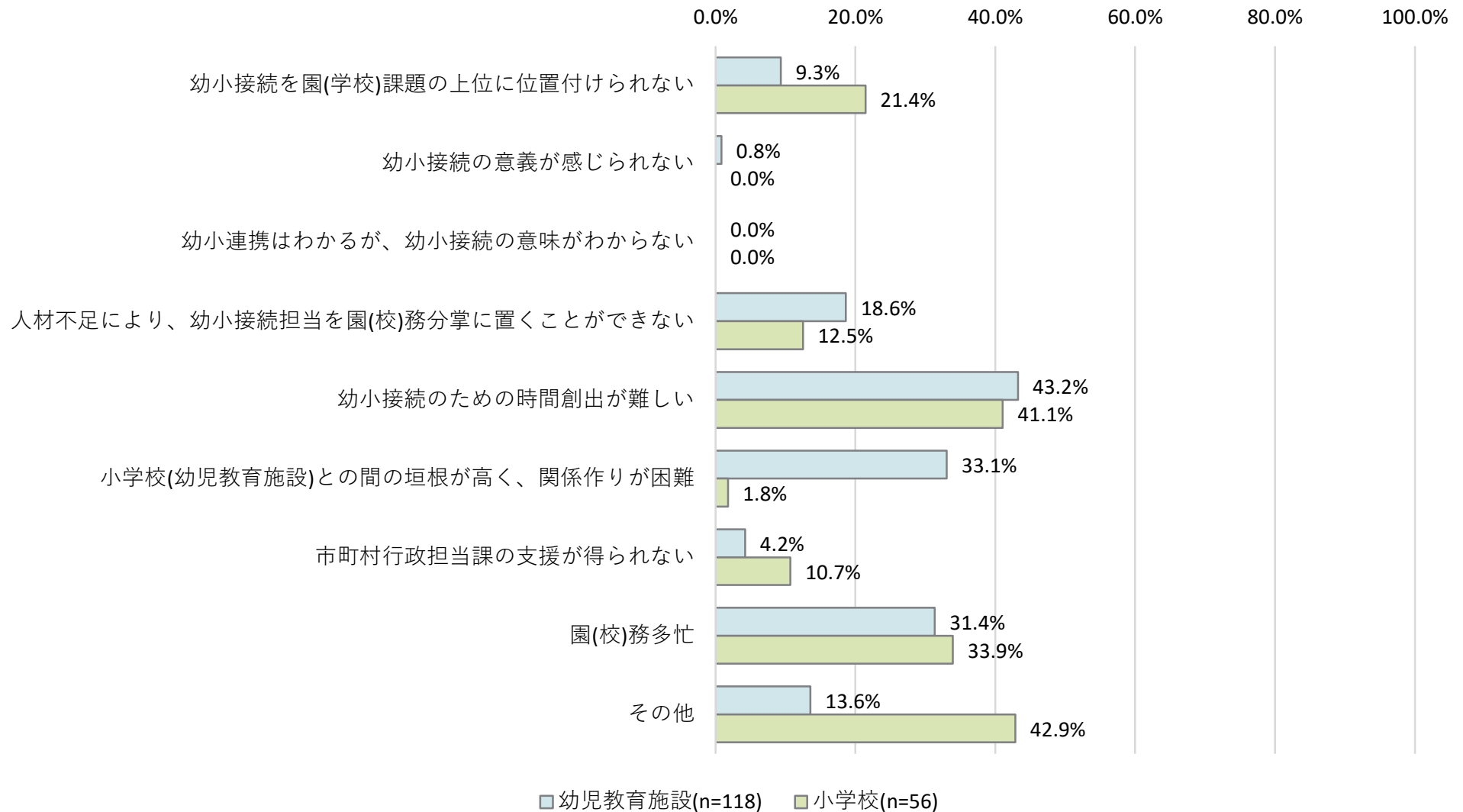
【小1担任】 学習指導要領に示されるスタートカリキュラムを作成していますか。



園長・施設長      小学校長

○設問

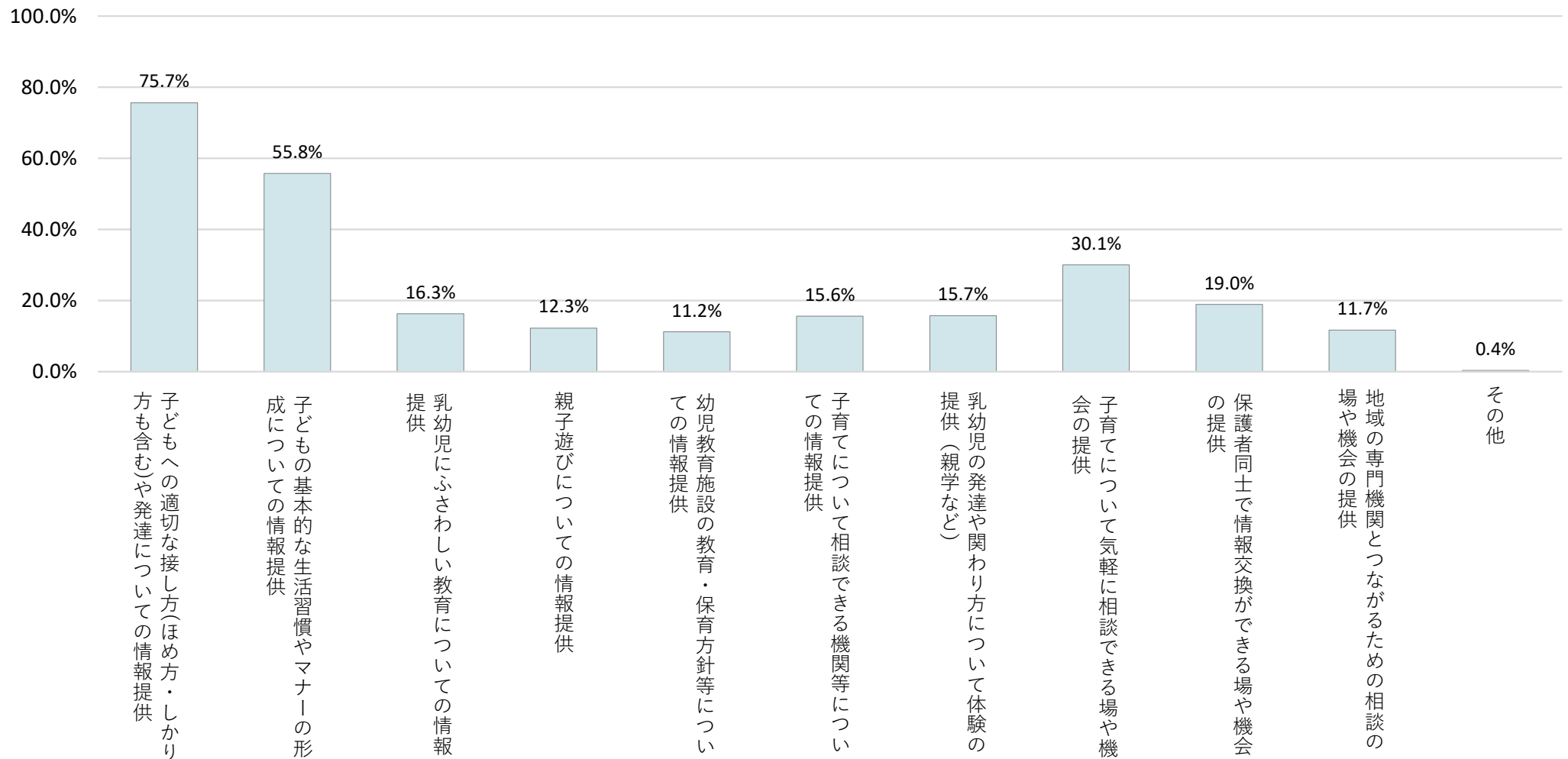
**【園長・施設長、小学校長】** 架け橋期のカリキュラム開発が進まない理由として考えられるものを選んでください。(複数回答可)  
 ※P 1 5 設問でステップ0～2を選択した方のみ回答



○設問

【5 歳児保護者】 家庭教育について保護者の立場からどのような支援が望まれますか。特に必要があると思われるものを3つ以内で選択してください。

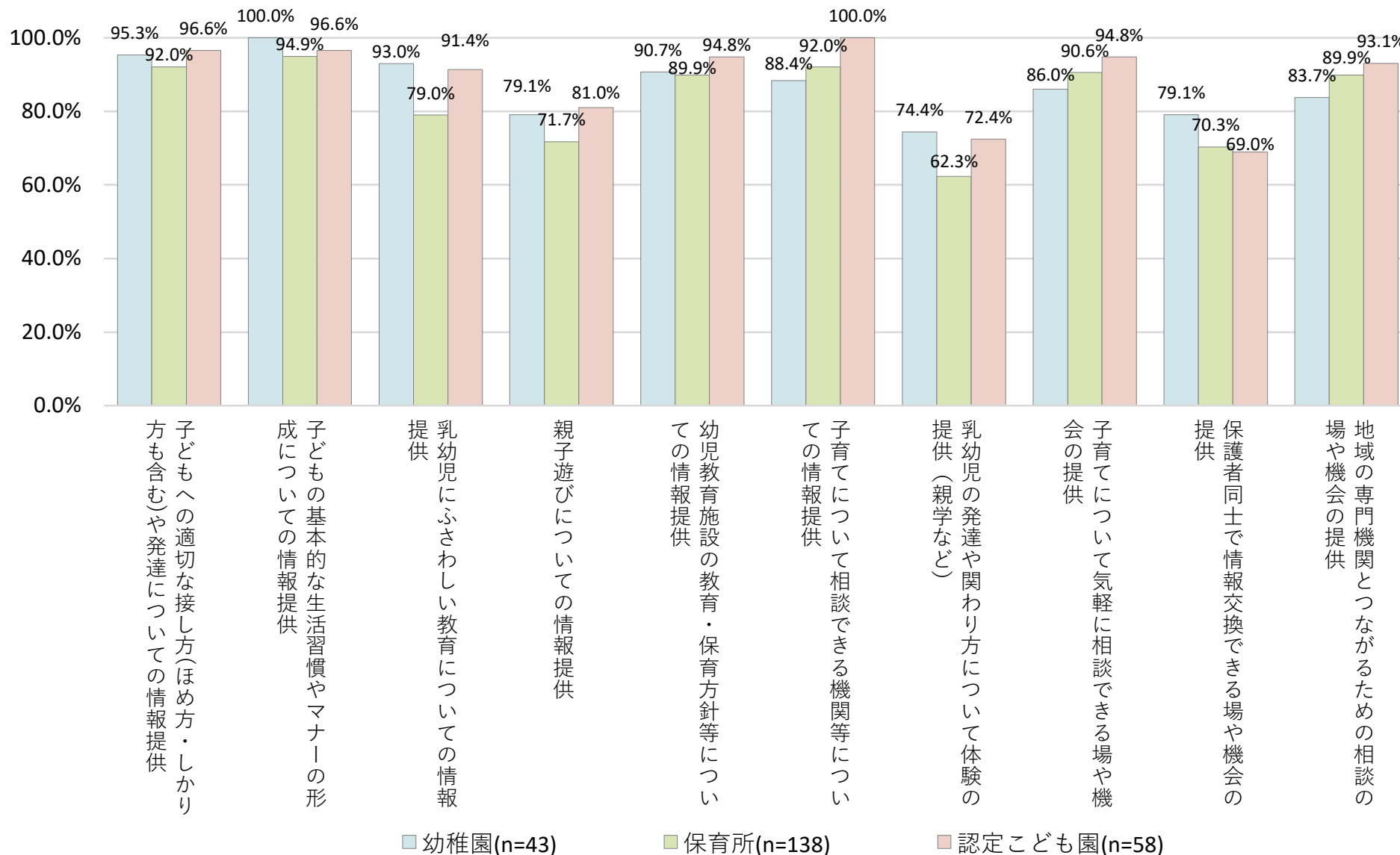
(n=1,430)



○設問

【園長・施設長】貴施設では、家庭教育の支援としてどのようなことを行っていますか。

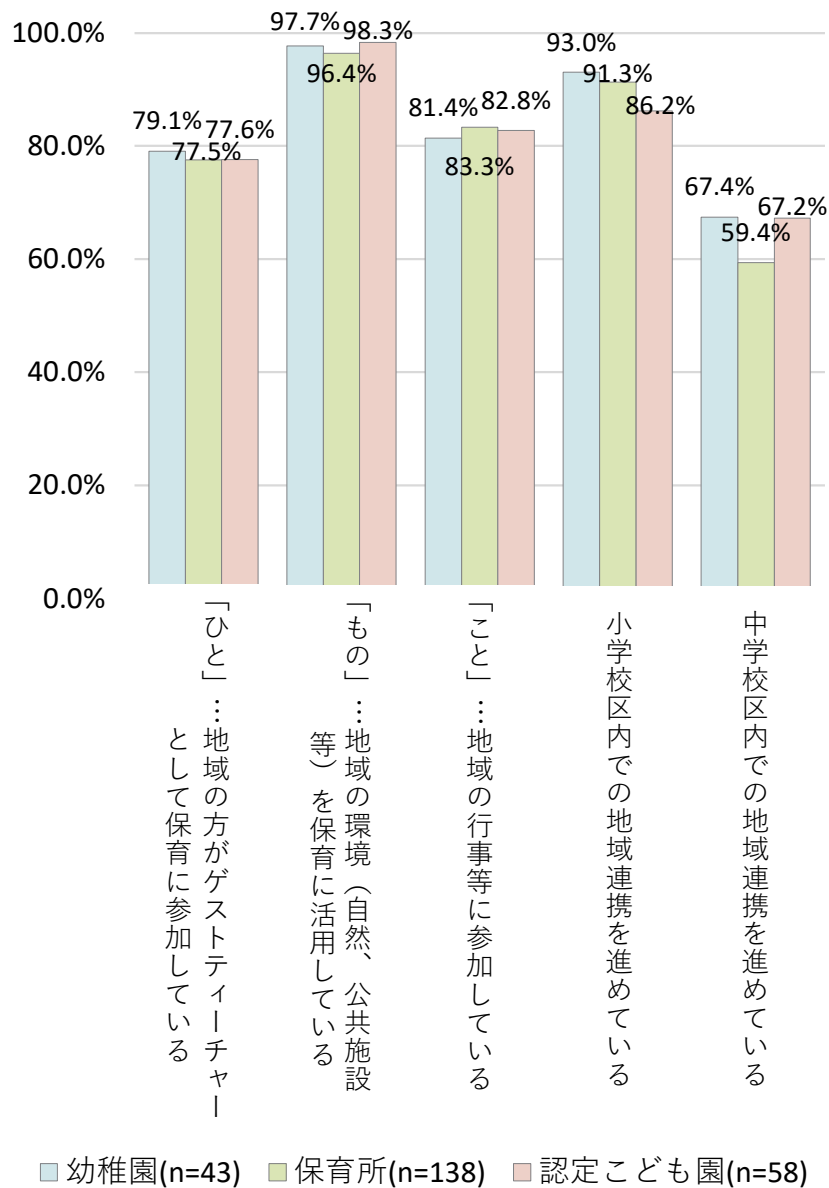
※グラフは「積極的に行っている」または「行っている」の回答割合



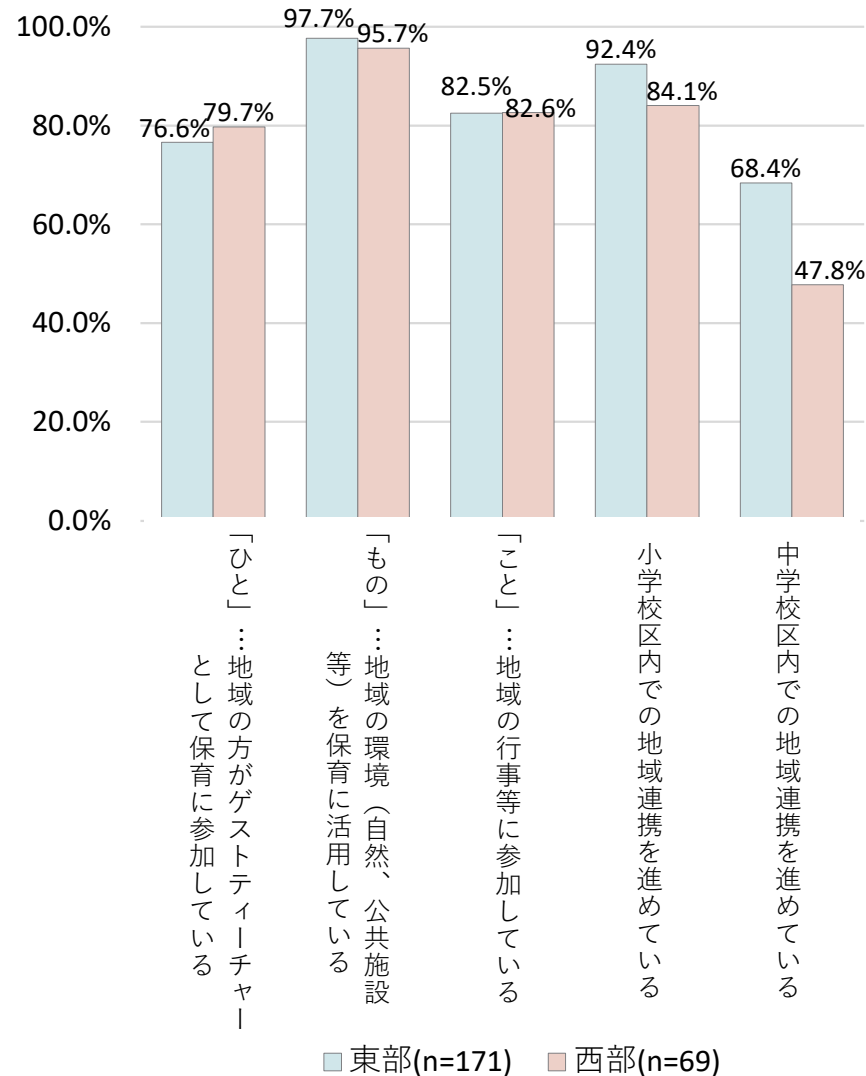
○設問

【園長・施設長】教育・保育に関わる地域の教育資源の活用としてどのようなことを行っていますか。

※グラフは「実施している」の回答割合



地域別



○設問

【小1担任】 4月および9月に見られた様子としてあてはまるものを全て選択してください。

